

履歴書

2012年 4月 30日現在



ふりがな	いわさき	あやみ
氏名		
岩崎 歩美		
出身地	年齢	※
京都	(満 28歳)	男 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 女
参加したNICE ボランティア	分野	
① 波野 (2回、ワークキャンプ)	教育・農業・地域活性化	満足度
② 和束 (1回、週末ワークキャンプ)	農業	
③ Villa Victoria (NICEを通じて参加)	教育・子ども	
場所 (国・市町村まで記入)	① 日本 熊本、② 日本 京都 ③ メキシコ Villa Victoria	
受け入れ団体	① ②NICE、③VIVA	
		75%
		活動のやりがい度
		70-80%

こんなボランティアでした	
① ②過疎化の進む地域にて、子ども供やお年寄りに対しグローバル化を促進する、地域活性化のための各種イベントのコーディネート	
② 子どもたちの生活環境向上のため、課外活動を支援する、教育環境整備	
年齢	経歴
20歳	波野のワークキャンプにメンバとして参加
21歳	和束の週末ワークキャンプにメンバとして参加
22歳	フィンランドに交換留学
23歳	波野のワークキャンプにリーダーとして参加
23歳	メキシコ Villa Victoria のワークキャンプにメンバとして参加
24歳	株式会社アクセンチュアに入社し、コンサルタントとして医療健康・公共サービス本部での数々のプロジェクトに参画し、社会基盤整備のためのコンサルティングを実施
28歳	社内のCSRプログラムにて、1年間インドのNGOと協業して支援活動を行う予定
	結婚、子育て・・・Master取得?・・・女性のグローバル規模での社会進出を実現すべく、将来プランを現実化途中・・・
趣味・特技	ピアノ、スノボ、マラソン (フル、ハーフ)、旅行、
座右の銘	Do noble things, Do not just dream them.
参加までの旅行経験・ボランティア経験	
旅行：スコットランドに語学留学、オーストラリアにダイビングライセンス取得	
ボランティア経験：特になし	
あとはついていくだけの家族旅行！To ハワイとかロサンゼルスとか。。。アメリカ方面が多かった印象。	

志望動機
・ NICE に参加した友達に勧められた
・ ままざまなバックグラウンド（文化、国籍）を持つ人と一つのことを成し遂げたかった
・ 社会的問題をどうにかして解決できたらいいなと思っていた
・ 各地域の特性・人間を知るために安く旅行したかった
・ スペイン語圏の国で現地の生活を体験してみたかった（③のメキシコの場合）

行くまでに心配だったこと（どう乗り越えたか）・・・特に③の場合
・ 治安 → 出歩くときはなるべく現地人と同じような格好をし、頻りに地図を出さない。夜は出歩かない。できる限りグループで行動する！
・ 健康 → 水は必ずミネラルウォーターを飲む、氷を食べない、歯磨きもミネラルウォーターでする！
・ 資金繰り → 大学在学中（学期中）はほぼバイト三昧で、休み中の活動資金を貯めていました！

家族・友人・学校・職場の反応（私はこうやって説得した！）
・ 家族：NICE という組織概要や参加するボランティアの目的を説明した。
母親：NICE って国連に加盟してんの？ほなら安心かもねー。
父親：自分の責任でいってきなさい。。。

ワークキャンプとその後の人生（進路決定、参加経験が役立っていること等）
・ ままざまなバックグラウンドを持つ人（人種、各人のスキルセット、年代）と協業することが面白いと感じた
・ 支援を行うことでサステイナブルに事業を継続する CSR に興味を持った
・ 人と協業して何かを作り出す、遂行するときに自分自身はどのような立場で、どのような貢献をする人間なのかを、客観的に把握することができた。

<p>成長ダイアグラム ※</p> <p>1) 実務的な知識・スキル</p> <p>2) 人・社会とやっていく力</p> <p>3) 自分でやっつけていける力</p> <p>4) 進路・目標</p> <p>5) 社会への考えや価値観</p> <p>6) その後の人生に活かした人脈</p>	<p>これから参加を考えている人へ、熱いメッセージを♪</p> <p>社会にはたくさん人の理不尽な事、改善すべき問題点があふれています。ワークキャンプに参加するまでは、それらを漠然としか考えられませんでした。</p> <p>ワークキャンプを実施する中で、目の前に多々発生する物事に対してどう対応していこうかな、どうしたら多くの人々が Happy になれるのかな、と常々考える癖がついたと思います。その積み重ねが、社会をよくすることにつながるんだと思います。私も、初めはメンバーとしての参加でしたが、リーダーとして参加することで、学生なりにプロジェクトを推進するためのベースとなるノウハウを経験できたと思います。</p> <p>ワークキャンプは、机上では体験できない社会とかわることが出来るチャンスだと思います。よりコミットすることで、より多くの経験ができ、より学びも多いことでしょう！ Good Luck!!</p>
--	--